

2019年度

事業報告(案)

2019年度 木の実会事業報告(案)

2019年4月1日『働き方改革関連法』が施行されたことに伴い、当法人でも働きやすい職場づくりを実現するため取り組んだ。

職員の士気向上に向け、処遇改善加算を原資としたベースアップのための俸給表を改正した。またこれと併せ、初任給額の引き上げも実現した。今後、HPの活用に絡め、職員の定着及び人材確保につなげていきたい。

10月1日より幼児教育・保育が無償化され、当法人の対応（給食費の徴収法や徴収額等）について、全保護者より同意を得、問題なく運用している。

役員人事について、評議員数の暫定措置終了に伴い新たに3名増員、定員数7名を満たして新任期をスタートしている。また、理事1名が交代となった。

決算に関しては、産休・育休取得者欠員補充のための人件費が膨らみ、影響が出ている。

第5回理事会では、認定こども園へ移行することが承認され、今後その移行準備に取り掛かることとなった。

1. 実施事業

(1) 理事会 計5回

第1回 2019年 5月29日

第2回 2019年 6月20日

第3回 2019年 9月28日（招集を省略）

第4回 2019年11月27日

第5回 2020年 3月27日

(2) 評議員会 2019年 6月20日

（旧評議員への任期についての説明会 2020年2月21日）

(3) 評議員選任・解任委員会 2020年3月6日

(4) 役員懇親会

日時：2019年6月20日 会場：パレスグランデール

2. 役員人事

(1) 退任理事 : 阿部 和信氏

(2) 新任理事 : 笹原 信之氏

(3) 新任評議員 : 石崎 幸子氏・工藤 隆子氏・田中 利恵氏

3. 採用・退職

(1) 繰入採用者 9名（正規9名）

- (2) 新規採用者 13名（正規2名・月給臨時5名・時給臨時6名）
*年度途中採用者含む
- (3) 退職者 4名（正規1名・月給臨時2名・時給臨時1名）

4. 産前産後休暇・育児休業取得状況

- (1) 産休取得者 5名
- (2) 育休取得者 7名

5. 職員処遇改善

- (1) 初任給の引き上げ及び基本給のベースアップ実施
- (2) 臨時職員から正規職員への繰入実施

2019年度 木の実保育園事業報告 (案)

1. 総括

開園して初めて5歳児クラスが誕生した今年度は、当園の特色でもある少人数クラスの保育が、子どもの主体性を育むために望ましい環境の一つになるような保育を模索する1年だった。また、あらためて0歳児から5歳児までの育ちの連続性を職員も学び、保護者にもわかりやすく伝えるための方法など、職員間で研修を重ねる機会となった。

人事においても、主任保育士も含めた職員の人事異動もあり、新鮮な眼で様々な気づきや改善もあり、新しい風を感じながら歩み始めた。

また、異常気象で大型台風が接近し、冬には降雪量が極端に少なく、年度末には新型コロナウイルス対策もあり、保育現場は臨機応変な対応が求められた。

2. 保育実践の取り組み

保育テーマを「子どもの主体性を育むための保育と環境」とし、一人一人の思いに寄り添った関わりの大切さと、仲間の中での育ちをどう関連づけていくかを人的物的環境を通して模索することができた。

(1) 0・1・2歳児の保育

① 初めて母親から離れて過ごす園生活が、0歳児にとって安心できる居場所になるよう、一人一人の今に寄り添い、愛着関係の形成を心がけた。安心できる保育者のもと、自ら獲得していく心身の発達が促される保育環境を、子ども達の姿に合わせ再構築しながら、あそびの充実を図ることができた。

② 1・2歳児は、のびのび楽しめる探索活動を保障しながら、様々な経験を通して、手指の発達や言語の発達を促し、気の合う友だちとの関わりを大切に見守るようにした。

③ 簡単な身の回りのことについては、興味や関心が芽生えた時を見逃さず、自分でしようとする姿を見守るようにしたことで、衣服の着脱や食事・トイレトレーニングにも意欲的に取り組む姿が見られる。

(2) 3・4・5歳児の保育

① 日々の生活の中では、異年齢で過ごすことも多い。3クラスで散歩に出かけたり、園外保育や異年齢グループで畑活動も経験し、年長児の姿を見ながら憧れの気持ちが生まれ、能動的に生活しようとする3・4歳児の姿が多くみられるようになった。

② 年度後半、2階ホールにドリームログ（大型組み木）を導入したことにより、異年齢の子ども達で家や基地などを構成し、イメージを共有しながらあそびが継続的に楽しめるようになり、あそびの充実を図ることができた。

③ 姉妹園の5歳児クラスと様々な交流を持ち、大きい集団の中で活動するなか、自分の言葉で意見交換したりする姿も見られるようになり、少しずつみんなの中で自己肯定感が育っている5歳児の姿を感じることができた。

④ 少人数クラスのため、大きい行事では劇あそびや合奏など、一人一役で全員が主役になることも多い。とくに出番の多い年長児は、自主的に仲間と練習を重ねる姿があり、終了後はやりきった達成感と成長を感じることができた。

(3) 行事実施状況

月	行 事
毎月	・避難訓練・身体測定・調理室検便・安全点検・誕生会
4	・辞令交付・お花見散歩・保護者会準備委員会・五月人形飾り・じゃが芋植え
5	・保護者会総会・親子顔合わせ会・親子ピクニック・保護者役員顔合わせ会・母の日お店屋さんごっこ(カーネーションプレゼント)・さつま芋苗植え・田植え体験

6	・尿検査（さくら、かえで組）・検便（職員）・内科健診・歯科健診・救命講習・プール開き ・眼科健診（3,4歳児）・かもしかクラブ・クラス懇談会・木の実ひろば・お泊り保育下見 ・手作り玩具を作ろう会
7	・七夕まつり・じゃが芋掘り（異年齢グループ）・夏祭り・オヤジの会・夏まつり打ち合わせ会・お泊り保育・総合訓練・かもしかクラブ
8	・ママの会
9	・眼科健診・かもしかクラブ・孫と一緒に遊ぼう会・木の実ひろば・さつまいも掘り ・令和2年度入所申し込み申請書配布・保育料無償化説明会
10	・令和2年度入園面接日・さつま芋掘り（異年齢グループ）・運動会リハーサル・第2回木の実保育園運動会・かもしかクラブ・稲刈り体験（けやきぐみ）・おはなし会
11	・内科健診・耳鼻科検診（3,4歳児）・七五三祝い・孫と遊ぼう会・おはなし会・ふれあいコンサート（けやきぐみ）・園外保育一天童運動公園（かえで・けやきぐみ）薬師公園（さくらぐみ）
12	・歯科健診・クリスマスツリー飾り・クリスマス会・祖父母招待クリスマス会・かもしかクラブ
1	・初市見学・西部保育園もちつき大会参加（さくらぐみ、かえでぐみ） ・だんご木飾り・木の実ひろば
2	・節分豆まき・クラス懇談会・松倉とし子ミニコンサート・給食センター見学（けやきぐみ） ・かもしかクラブ・ひな人形飾り・令和2年度入園児説明会
3	・ひな祭り・お別れバイキング・卒園式・卒園を祝う会

(4) 食育

- ・旬の食材を使用した活動に心がけ、子ども達の興味・関心を引き出すことができた。
- ・1・2歳児クラスは、食事前に今日食する調理前の野菜を見せ、触れたりすることで、五感で感じながら、より食事が楽しみになっていた。
- ・展示食と一緒に食育活動の写真や旬の野菜の説明なども掲示することで、子ども達が食材に興味を持ったり、親子で食育活動を振り返る様子なども見られた。

月	子どもの食体験	
春	孟宗竹の皮むき ふきのすじ取り 細竹の皮むき	野菜の苗植え そら豆のさや取り 田植え体験
夏	とうもろこしの皮むき 冬瓜の種取り モロヘイヤの葉取り	ピーマンの種取り 枝豆のさや取り 夏野菜の収穫・じゃがいも掘り
秋	稲刈り体験 炊飯活動 おにぎりづくり	菊の花ちらし しめじほぐし・こんにやくちぎり さつまいも掘り
冬	ごますり だんご木飾り 餅つき	ホットケーキづくり 野菜の皮むき

3. 一時預かり（緊急）事業の取り組み

- ・5月入所予定の5歳児1名が4月に、海外より母親の実家に帰省した5歳児1名が7月に利用。他8月に1名利用。

4. 職員研修状況

- ・年度末にかけてコロナウィルス感染予防のため、とくに東京方面への研修会参加の自粛を行った。

(1) 園外研修状況

月	研修名称・出席人数
毎月	・民保連園長会 ・民保連主任会 ・市合同給食会議 ・民保連3歳未満児研修 ・民保連3歳以上児研修
5	・民保連総会、研修会(8)
6	
7	・保育のつどい(7)・発達領域研修会(1)
8	・子どもの文化夏季セミナー(5)
9	
10	・幼保小研修(1) ・主任研修(1)・公開保育研修会(1)
11	・食物アレルギー(1)・民保連研修会ー講師磯部裕子先生(8)・子どもの発達と食事について(1)・保育士養成校東北ブロック研修(3)
12	・総合研修(公民合同研修)「子育て支援」(6)
1	・県民保協村山地区研修(1)
2	・保育研究発表会(2)・みんぼセミナー実践研究発表会(1)

(2) 園内研修及び打合せ会議の状況

月	研修・会議
毎月	・三園打合せ会議 ・職員会議 ・カリキュラム検討会 ・保育室環境検討 ・ミーティング(随時) ・三園主任打合・事例検討会
4	・新年度会議 ・研修リーダー会議・保護者会年間行事検討会
5	・親子顔合わせ会検討会
6	・救急法・お泊り保育打ち合わせ
7	・夏祭り担当者会議 ・夏祭りにむけ保護者との合同会議
8	・保護者との芋掘り、運動会打合せ
9	・運動会打合せ
10	・芋掘り体験打合せ・研修報告会・クリスマス会打合せ ・裕子先生との勉強会(絵本について)
11	・前期保育総括会議・クリスマス会打ち合わせ
1	・裕子先生講習会(わらべうた) ・「保育室、遊びの環境」について勉強会ー講師磯部裕子先生
2	・保育総括会議
3	・卒園式打ち合わせ会・新クラス会議・新年度会議と環境整備・

5. 保護者会活動

- ・新園舎での保護者会活動も2年目となり、親子みそづくりや夏祭り・運動会にも積極的に参画し、子どもと共に行事を楽しむ参加者が増えた。
- ・おやじの会、ママの会、各行事を通して、クラスを超えた保護者同士の関係性が築かれ、朝夕あいさつを交わす光景が多くみられるようになっている。

月	実施内容
4	・保護者会役員準備委員会
5	・保護者会総会、親子ピクニック(クラス顔合わせ会)
6	・役員会(顔合わせ会、夏祭りについて)・クラス懇談会・親子みそづくり
7	・役員会(夏祭り全体打合せ)・夏祭り・オヤジの会
8	・ママの会・役員会(運動会、孫と遊ぼう会)
9	・役員会(運動会、孫と遊ぼう会、里芋掘りについて)

10	・運動会（役員手伝い）
11	・市保連保護者懇談会（1名参加）・孫と遊ぼう会（祖父母40名参加）
1	・役員会（会計中間報告）
2	・クラス懇談会
3	・会計監査・2019年度保護者会三役会議

6. 危機管理

- ・様々な災害を想定して、避難訓練を毎月実施した。
- ・消防署への通報訓練や総合訓練を2回実施し、非常時に備えた。
- ・心肺蘇生法とAEDの講習会をプール開き前に実施し、緊急時に慌てず対応できるように対応した。
- ・年度末には、新型コロナウイルス感染症への対策を三園で検討し、子ども達をコロナから守るためのお便りを配布した。

7. 地域との連携

- ・地域の子育て中の親子のための「木の実ひろば」は、北保育園の支援センターの利用者にも周知し年間3回実施し、木の実保育園の様子も伝えることができた。

8. 年間運営状況統計

(1) 入所状況

(人)

年齢別		月												累計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
0歳児	前年度	7	10	10	11	12	12	12	12	12	12	12	12	134
	現年度	6	9	9	9	10	11	11	12	12	12	12	12	125
1歳児	前年度	10	11	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	141
	現年度	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	144
2歳児	前年度	14	14	14	14	14	14	14	14	14	13	13	13	165
	現年度	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	144
3歳児	前年度	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	96
	現年度	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	156
4歳児	前年度	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	120
	現年度	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	120
5歳児	前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	現年度	10	10	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	130
計	前年度	49	53	54	55	56	56	56	56	56	55	55	55	536
	現年度	63	66	67	67	68	69	69	70	70	70	70	70	699
充足率 (%)	前年度	68	74	75	76	78	78	78	78	78	76	76	76	76
	現年度	88	92	93	93	94	96	96	97	97	97	97	97	95

(2) 特別保育利用状況

(人)

		月												計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
延長	前年度	85	131	145	143	146	131	181	161	147	135	155	144	1,704
	現年度	163	164	164	181	130	153	177	158	164	146	155	175	1,930
一時 (緊急)	前年度	0	0	4	0	14	2	0	0	0	0	0	5	25
	現年度	0	0	0	0	14	1	0	0	0	0	0	0	15
一時 (非定型)	前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	現年度	0	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14

(3) 育児相談事業

(件)

		月												計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
件数	来所	3	3	4	2	8	11	3	1	1	1	4	0	41
	電話	0	0	1	2	1	1	1	0	0	1	1	2	10
	合計	3	3	5	4	9	12	4	1	1	2	5	2	51

2019年度 木の実西部保育園事業報告 (案)

1. 総括

玄関前の雁木や調理室勝手口の雨よけ部分の腐食による修繕工事は、計画通り着工し終了した。また、初夏には白アリ発生が確認されたことによる駆除作業、給湯器の経年劣化による取り換え、調理室の大型冷蔵庫の買い替えが続き、メンテナンスに伴う費用がかさんでいる状況である。設計会社による長期的な修繕計画を実施することが決まっているが、コストを抑えるためにも、効率的なメンテナンスの実施が急務であると改めて実感した。

子どもたちの主体的な生活を育むために必要な環境作りに力を入れてきた。年齢ごとに今ある環境に工夫を加え、必要な物を準備しながら改善に取り組んできた。時期が経つごとに子どもの姿にも変化が見られ、主体性が感じられる育ちに出会える度に、職員のモチベーションが大きく向上し、さらなる意欲へと繋がってきている。

2. 保育実践の取り組み

今年度の保育テーマ 『質の高い保育を目指して』
～子どもが主体的になれる保育と環境を考える～

(1) 0・1・2歳児の保育

- ① 一人一人の生活リズムを大切にし、思いを受け止めながら丁寧に関わってきた。このことを土台にし、9月末頃から環境を大きく見直した。様々な遊びのコーナーを充実させ、好きな遊びを選択できるようにした。よじ登ったり降りたりする、体を存分に動かす空間も常設したことにより、たまに出していた時のような混雑や順番待ちの姿もなくなり、子どもたちが安心して遊びを楽しめるようになり、トラブル減少にもつながった。
- ② ランチルームやおやつを食べる専用スペースを設けたことで、食べたい子から食事やおやつを摂るスタイルをとってきた。毎日の経験の積み重ねから、保育者が声を掛けなくても自分でランチルームに行く姿が見られ未満児なりの主体性が育まれてきたと感じた。
- ③ 毎年、年度の終盤になると以上児クラスとの交流が盛んになるが、もう少し早い時期から意識的に異年齢交流の機会を持てると、特に2歳児は遊びや生活の面でさらに充実するのではないかと感じた。

(2) 3・4・5歳児の保育

- ① 3歳児は、基本的な生活習慣が身に付くように丁寧に指導した上で、子ども自身が助けを求めてきたときに援助するように見守ってきた。すると、出来ないこと、困ったことを自分の言葉で伝えてくる姿や、出来ることが増えて自信につながる様子が多く見られるようになった。また、その日あった出来事やトラブルの一場面をクラス全体に問いかけることで、一つの事をみんなで考えたり、自分の思いや意見を出しながら集団として全体で納得したり解決できるようになってきている。
- ② 造形コーナーでの廃材遊びは、前半は箱を無造作に集めて継ぎ合わせ満足している様子であったが、徐々にイメージしたものを形に出来るようになり、より作る楽しさを味わえるようになってきた。遊びのコーナーを共有したことで、異年齢で過ごす機会が増え、遊びや食事の場面で小さい子を手助けし優しく接する姿が増えてきた。
- ③ 子どもたちに、一日の活動予定を知らせていくことで、時計を見て自主的に後片付けをし、食事の準備をする姿が多く見られるようになってきた。そら組のままごとコーナー・つき組のランチルーム・たいよう組の造形コーナーを共有する新しいスタイルを上手く活用していくためには、もっと担任間のコミュニケーション、情報共有が必要であったと反省する。今後の課題としたい。

(3) 行事实施状況

月	行 事
毎月	・安全点検・避難訓練・身体測定・誕生会・調理室検便
4	・第17回入園式・お花見・畑の種蒔きと苗植え(3,4,5歳児)・たいよう組クラス懇談会・砂場消毒
5	・お花屋さんごっこ(生産者見学5歳児)・中学生職場体験(五中・十中) ・保護者会総会&親子ピクニック・心肺蘇生救急法講習 ・畑の種蒔きと苗植え(3,4,5歳児)・かもしかクラブ入会式(3,4,5歳児)・富神山登山(5歳児)・田植え(5歳児)
6	・園外保育(4歳児)尿検査(4,5歳児)・眼科検診・親父の会味噌作り・クラス懇談会(3,4,5歳児)・歯科検診・プール開き・内科検診・職員検便・済生館看護学生実習
7	・七夕まつり・山形十中生保育体験・山形学院調理科実習生・かもしかクラブ・お泊り保育 in 蔵王(5歳児)・トウモロコシ, ジャガイモ収穫(3,4歳児)・夏祭り ・お話し会・砂場の消毒
8	・山形市実地監査・卒園児の保育体験(計21名)・山形商業高校ボランティア受入れ・プール終了・積み木プレゼントセレモニー・巡回相談日
9	・以上児視力検査・医療技術専門学校生実習・運動会総練習・運動会・さつまいも収穫(4歳児)・大学生ボランティア受け入れ・かぶと大根の種まき・保育料無償化説明会
10	・かもしかクラブ(3,4,5歳児)・稲刈り(5歳児)・防災総合訓練・お話し会・天童運動公園遠足(3歳児)・谷地の動物園遠足(4,5歳児)・尿検査(3歳児)・眼科検診・内科健診
11	・耳鼻科検診(3,4,5歳児)・ふれあいコンサート(5歳児)・七五三・山形市上下水道部出前講座・お話し会・大根とかぶ収穫・梁の清掃
12	・ピアノ調律・イルミネーション点灯式・歯科検診・クリスマス会・卒園記念写真撮影(5歳児)・巡回相談日・お話し会
1	・餅つき大会・だんご木かざり・おはなし会(3,4歳児)
2	・節分・クラス懇談会・入園説明会・お話し会(1・2歳児)・給食センター見学(5歳児)
3	・ひな祭り誕生会・第17回卒園式・梁清掃・畳替え・お別れ会

(4) 食育

- ・旬の食材に触れる機会を多く持てるように、季節感のある和食や郷土料理を積極的にメニューに取り入れるようにした。
- ・各年齢のランチルームに足を運び、食事のマナーや姿勢などにも気を配り、子どもたちの嗜好を把握できるようにした。

月	子どもの食体験	
春	ふきに触れる	ふきの筋とり
	孟宗に触れる	新玉葱と普通の玉葱の違いに気づく
	さやえんどうの筋取り	ふきとギンボに触れる
	わらびに触れてみる	そら豆のさや取り 細竹の皮むき
夏	さやいんげんの端取り	さやえんどうの筋取り
	細竹の皮むき	山形県産さくらんぼを味わう
	とうもろこしの皮むき	ピーマンの種取り
	枝豆はずし	モロヘイヤの葉取り

	だしを味わう	かぼちやの種とり
秋	モロヘイヤの葉っぱ取り	夕顔に触れ種取りをする
	かぼちやの種取り	きのこほぐし
	山形の郷土料理芋煮を味わう	こんにゃくちぎり
	菊の花ちらし	菊入浸しを味わう
	山形県産ラフランスを味わう	里芋に触れる
冬	冬至とかぼちやの由来を知り味わう	南瓜の種とり
	郷土料理納豆汁を味わう	春の七草
	こんにゃくちぎり	もちつき
	うるいの浸しを味わう	山形県産野菜を使った雑煮を味わう
		あさつきの酢味噌和えを味わう

3. 一時預かり（緊急・非定型）事業の取り組み

- ・（緊急）は、保護者が家庭内の用事（介護含む）や通院で保育ができなくなった家庭の子どもを受け入れた。また、母親のリフレッシュのためというケースもあった。
- ・（非定型）の今年度利用はなかった。

4. 地域子育て支援拠点事業の取り組み

- ・0歳児の利用が多いため、その年齢にあった環境を作り、安心安全に遊べるようにした。
 - ・相談を受けた時には、その日限りの関わりで終わらせることなく、継続してフォローすることで身近な相談窓口になるよう心掛けた。
 - ・家庭では経験できない四季折々の行事を親子で体験できるようにした。

月	実施状況
毎月	・大きくなったかな（身体測定）・お誕生会・栄養相談・製作遊び
隔月	・なし
4	・こいのぼり製作・お花見・はじめましての日
5	・離乳食講座・育児講座「親子でヨガ」・園庭で一緒に遊ぼう（在園児交流）
6	・父の日製作・手作り玩具・育児講座「手洗いの仕方」・給食試食会・お話し会
7	・水遊び・七夕製作・あつまれ1, 2歳児（絵具で遊ぼう）・おはなし会・夏祭り
8	・色水遊び・子育て講話&離乳食講座・おはなし会・手作り玩具製作
9	・敬老の日プレゼント製作・運動会に参加しよう・出前保育・園庭で一緒に遊ぼう（在園児交流）
10	・芋煮を作って食べよう・秋の散歩に出掛けよう・おはなし会・バルーンで遊ぼう ・育児講座（ヘアアクセサリー作り）
11	・ポップコーン作り・七五三・育児講座「歯科講座」・集まれ0歳児のお友だち
12	・クリスマス制作・クリスマス会・子育て茶論・出前保育・おはなし会・新聞紙で遊ぼう
1	・だんご木飾り・小麦粉粘土・餅つき・ベビーマッサージ・おはなし会
2	・豆まき節分制作・ひな祭り制作・おはなし会・出前保育・巧技台で遊ぼう
3	・お別れ会・離乳食講座・集まれ0歳児のお友だち

5. 職員研修

- ・園外研修としては、今年度のテーマである“子どもの主体性をはぐくむ環境設定”について学べる勉強会に参加する職員が多かった。

- ・みんぼセミナーに1歳児クラス担任が1年間参加し、園内はもとより外部でも研究発表を行った。
- ・職員が学びたい分野の部会を結成しスキルアップにつなげた。

(1) 園外研修状況

月	研修名称・出席人数
毎月	・民保連園長会・主任会・看護師研修・給食研修・3歳以上児研修（5月～2月） ・支援センター連絡研修会（6・8・10・2月）・3歳未満児研修（5月～2月）
5	・発達相談事業連絡会（1）
6	・運動会実技研修（2）・保育所給食衛生管理者研修（1）・民保連総会，講演会（12）・造形研究大会打合せ（1）
7	・みんぼセミナー（1）・民間立認可保育園認定こども園将棋界研修（6） ・幼保小研修（1）・次世代育成セミナー（1）・あそびと学び研修（1）
8	・山形県保育の集い（8）・幼児教育保育の無償化について
9	・みんぼセミナー（1）・子どもの文化セミナー（4）
10	・発達支援基礎養成講座（1）・マネージメント研修（1）・山形県造形教育連盟山形地区協議会（1）・民保連園長研修（1）・リーダー育成研修（1）・幼保小研修（1）・西部地区合同保健委員会研修（1）・主任研修（1）
11	・みんぼセミナー（1）・民保連総合研修（6）・保育所職員研修発達（1）・山形県保育士等キャリアアップ研修（5）・造形研修（1）グループ討議（環境について）
12	・保育士サポートプログラム（1）
1	・幼保小研修（1）・労務管理研修（1）
2	・民保連保育所研修会（2）・みんぼセミナー保育研究発表会（3）

(2) 園内研修及び打合せ会議の状況

月	研修・会議
毎月	・3園会議（園長・事務）・3園主任会・パート職員打合せ・職員会議 ・フロアーリーダー会議・未満児ミーティング・以上児ミーティング
毎週	・全体ミーティング
4	・新年度会議・入園式打合せ・園外保育下見と打合せ・発達障がい児のカンファレンス
5	・保護者会総会，保育参観，ピクニック打合せ・かもしかクラブ打合せ・発達障がい児のカンファレンス・親子味噌作り体験打合せ・手遊び歌わらべうた伝達講習・心肺蘇生法講習
6	・クラス懇談会打合せ・夏祭り打合せ・わらべうた伝達・グループ討議（木の实会の保育としてどんなところを大切にしていけるべきか） ・実習生打合せ・お泊まり保育下見と打合せ
7	・お泊まり保育打合せ・研修報告会・夏祭り打合せ・手遊び歌伝達講習
8	・運動会打合せと下見・わらべうた伝達・発達障がい児のカンファレンス・研修報告会・巡回相談
9	・運動会打合せ・手遊び歌わらべうた伝達・修繕長期計画について
10	・保育総括前期・クリスマス会について打合せ・園外保育下見
11	・わらべうた研修・山形県家庭支援課カンファレンス
12	・保育室の環境について・巡回指導の報告・評価打合せ
1	・もちつき大会打ち合わせ・発達障がい児のカンファレンス
2	・クラス懇談会打ち合わせ・卒園式打ち合わせ・後期総括会議・造形遊びについて・発達障がい児のカンファレンス
3	・フロアーリーダー会議・卒園式反省会・研修報告会・新年度会議

6. 保護者会活動

- ・今年のは夏は、恒例の親父の会による奉仕活動を実施してもらい、園内外の環境整備に力を発揮してもらった。
- ・冬の雪山作りは記録的な暖冬のため実施できなかった。1月には保護者会行事として、松倉としこさんの親子童謡コンサートとなべっこ遠足を同日開催し、保護者も子どもも楽しいひとときを過ごすことができた。また、ママの会は手作りサロンを開催し、年齢学年を超えてコミュニケーションが図れ、とても良い企画だった。

月	実施内容
4	・保護者会役員投票選挙及び開票・クラス懇談会(5歳児)
5	・保護者会役員準備委員会・保護者会総会および保育参観(親子ピクニック)・夏祭りの打合せ・役員懇親会・市保連常任委員会
6	・親父の会(味噌作りとうさぎ人形作り)・クラス懇談会(0～4歳児)
7	・親父の会奉活動(草取りと高窓清掃)・夏祭り(反省会)
8	・行政懇談会・運動会の打合せ
9	・親父の会親睦会・運動会手伝いと反省会
10	・市保連広報部会
11	・市保連保護者懇談会
12	・市保連会議参加・市保連広報部会
1	・市保連懇談会参加
2	・卒園を祝う会打合せ・三園合同三役会議・役員会および離散会・ママの会「移動ポケットを作ろう」
3	・市保連たより発行・会計監査

7. 危機管理

- ・超大型台風が山形に接近したことから、被害が出る前に保護者に早めのお迎えの要請を行った。
- ・新型コロナウイルスが年明けより猛威を振るい、感染拡大が懸念されてきたことから、木の実会としての感染マニュアルを早急に準備し対応した。

8. 地域との連携

- ・今年も「地域の先生」を活用し社会の仕組みを学べる機会を設けた。お向かいの小松園芸さんにカーネーションを買いに行き、菊栽培農家の庄司さんのご厚意で、菊の花摘みを体験させてもらった。生産者との交流もでき良い経験となった。また、隣の山形市上下水道部に出前講座を依頼。水道部の仕事や水道管の仕組みを学び、給水体験など沢山の貴重な経験をさせてもらった。勤労感謝の日にも合わせ、子どもたちより感謝の手紙や花を贈呈し、交流を図ることが出来た。

9. 年間運営状況統計

(1) 入所状況

(人)

年齢別		月												累計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
0歳児	前年度	9	9	9	10	11	11	11	11	15	15	15	15	225
	現年度	9	12	12	12	13	13	13	14	14	14	15	16	157
1歳児	前年度	23	24	24	24	24	24	23	23	23	23	23	23	281
	現年度	22	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	275
2歳児	前年度	23	23	23	23	23	23	23	23	23	24	24	24	279
	現年度	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	288
3歳児	前年度	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	23	287
	現年度	23	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	287
4歳児	前年度	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	276
	現年度	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	276
5歳児	前年度	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	23	287
	現年度	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	276
計	前年度	126	127	127	128	129	129	128	128	132	133	133	131	1,551
	現年度	124	129	129	129	130	130	130	131	131	131	132	133	1,559
充足率 (%)	前年度	105	106	106	107	108	108	107	107	110	111	111	109	108
	現年度	103	108	108	108	108	108	108	109	109	109	110	111	108

(2) 一時預かり等事業利用状況

(人)

		月												計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
延長	前年度	342	373	380	383	315	302	378	399	355	288	300	375	4,190
	現年度	284	305	315	386	264	315	333	325	321	288	249	277	3,662
一時 (緊急)	前年度	0	1	6	2	2	7	4	7	0	0	18	17	64
	現年度	3	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	6
一時 (非定型)	前年度	12	0	0	0	0	0	3	12	0	0	0	0	27
	現年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支援	前年度	125	181	252	259	226	272	215	316	216	272	313	370	3,017
	現年度	137	252	247	323	289	347	354	254	189	322	326	0	3,040

(3) 育児相談事業

(件)

		月												計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
件数	来所	5	19	7	8	8	9	7	9	7	10	0	0	89
	電話	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	7
	合計	6	19	7	8	8	9	7	9	7	10	6	0	96

2019年度 木の実北保育園事業報告 (案)

1. 総括

今年度は「一人ひとりを大切にする保育」を保育テーマとして子どもたちが主体的に遊び、生活するためにはどのような保育環境、そして保育者の関わりが大切なのかを各クラスで話し合い、実践し振り返り、また話し合い、実践することを繰り返した一年だった。これまで当たり前に行っていたことが、保育者主導ではなかったか、子どもたちの思いに沿っていたかを改めて考えることで、環境や生活の流れを各年齢ごとに見直すことができた。子どもの姿、遊びをよく見て、子どもの望んでいることがどんなことなのか考え、実践することが一人ひとりを大切にする保育であることを再認識することができた一年であった。

2. 保育実践の取り組み

(1) 0・1・2歳児の保育

- ① 0歳児は月齢ごとに2クラスに分けずに、どんぐり組として保育を進めていった。飲む・食べる・遊ぶ・寝るを一人ひとりの発達や姿に合わせて、時間差で1対1でゆったりと関わることを取り入れたことで、一人ひとりの成長や子どもの思いに丁寧に関わることができた。
- ② 1歳児は、子どもたちが自ら遊びだせる環境作りに取り組み、試行錯誤の一年間であった。子どもたちの思いや興味関心、発達を考えながら環境を工夫し、子ども自身の遊びが充実してくると、食事や午睡等生活の流れも徐々に一斉ではなく、一人ひとりに合わせたものになっていった。
- ③ 2歳児は、次々と出てくる子どもたちの自我や思いに丁寧に関わりながら、主体的に遊び、生活ができる環境、保育内容について担任間やフロアミーティングで話し合いを重ねていった。同じフロアの3歳児と共有のスペースの使い方や玩具の提供について悩みながらも、子どもたちの姿や思いに添って、保育を進めていくことができた。

(2) 3・4・5歳児の保育

- ① 3歳児は2歳児と同じフロアで共有スペースの使い方や玩具についてフロアミーティングで確認しながらも、3歳児として経験させたいことや子どもの遊びたい要求に丁寧に対応していった。4, 5歳児との交流を通して、自らやってみようとする気持ちも育ち、廃材で友だちと協力して一つのものを作ったり、あそびの幅が広がっている。
- ② 4, 5歳児は、ホールとかりん組の保育室をオープンにして、それぞれ遊びが楽しめるコーナーを充実させ、自分で遊びや生活の組み立てができるようにしていった。かき組を、絵本コーナーと食事スペースにしたことで、遊びが保障でき、子どもたちも好きな遊びを十分楽しむことができた。
- ③ 保育指針の改定に伴い、今からの時代を生きる子どもたちにとって必要な力を身に付けるための新しい取り組みをしていることを、保護者には機会あるごとに伝えていたが、小学校との違いなどで不安や疑問の声も聞かれた。子どもたちの成長した姿や確実に身に付いている力を分かりやすく、タイムリーに保護者に伝えていくことも今後、必要になってくるのではないかと思う。

(3) 行事实施状況

月	行 事
毎月	・安全点検・避難訓練・身体測定・誕生会・調理室検便
4	・第8回入園式・お花見・畑活動・鯉のぼり出し・役員選出
5	・畑活動・富神山登山(5歳児)・保護者会総会・親子ピクニック・保護者会みそ作り ・個人面談(4歳児)・冷暖房切りかえ作業・内科健診・田植え(5歳児)

6	・職員検便・尿検査・歯科検診・かもしかクラブ・クラス懇談会（0、1、2、5歳児）・個人面談（3歳児）・プール開き・看護学生実習（4名）・第三者委員懇親会・保護者会役員会・童謡の日コンサート（5歳児）
7	・巡回相談前期・七夕祭り・かりん組お泊り保育・かもしかクラブ・お話し会 ・じゃがいも掘り（4歳児）・職業体験
8	・夏祭り・プール片づけ・個人面談・運動会会場下見 ・就職ガイダンス（山形）・インターンシップ受け入れ
9	・運動会リハーサル・大運動会・眼科検診・保育料無償化説明会 ・就職ガイダンスバスツアー・さつまいも掘り（4歳児）
10	・赤い羽根共同募金活動（5歳児）・稲刈り（5歳児）・かもしかクラブ ・2020年度入所児面接（市役所）・総合訓練・祖父母参観日・冷暖房切りかえ作業 ・バスハイク（3、4歳児）・クラス懇談会（3歳児）
11	・内科健診・耳鼻科健診・かもしかクラブ・ふれあいコンサート鑑賞・七五三 ・職員インフルエンザ予防接種・職員健康診断・お話し会・クラス懇談会（4、5歳児）
12	・かもしかクラブ・尿検査・職員検便・クリスマス会・歯科健診・マザーズジョブ実習 ・巡回相談後期
1	・新春餅つき（4歳児）・初市見学・団子木作り・クラス懇談会（0、1、2歳児） ・卒園記念写真1回目
2	・お話し会・節分豆まき・かもしかクラブ修了式・卒園記念写真撮影2回目・入園説明会 ・給食センター見学（5歳児）・かりん組バスハイク・お別れ会食（お世話になった方を招いて）・就職ガイダンス仙台バスツアー・松倉とし子さん童謡コンサート
3	・ひなまつり誕生会・新クラス会議・入園前健診・卒園式・新年度会議・新規採用職員実習

(4) 食育

- ① 季節ごとに旬の食材を用いる時は、調理前に子どもに触れさせ、形、色、においを通して、食に対する興味関心を深めていくようにしたが、今年度は子どもたちの主体的な活動を大切に保育する中でどのように取り入れていくとよいか、保育士と調理室で話し合いながら取り組んできた。
- ② 子どもたちが主体的に考えて食育活動に取り組むことができるように、献立を子どもたちに話し合って考え、リクエストメニューに取り入れてみるなど大人が伝えたことを子どもたちが理解して、活動に生かしていくことを心がけていった。

月	子どもの食体験	
春	ふきのすじとり 孟宗竹の皮むき パイナップルの解体ショー わらびに触れてみる	食事のマナーとしての「姿勢」について、 こんにやくを使って子どもたちに話す いんげんのはじとり そらまめさやとり
夏	とうもろこしの皮むき ピーマンとパプリカの種取り カレー作り	モロヘイヤの葉っぱとり 夕顔に触れ、種取をする 収穫した野菜でクッキング
秋	きのこほぐし 食物の栄養バランスについて知る (焼きそばづくり) 菊の花ちらし ご飯が炊ける様子を見て、おにぎりにして食べる	出汁について実際に出汁(かつお・煮干し・こんぶ)を取って風味の違いや味の変化を知る みそ汁作り 焼き芋パーティー 身体に合った食事量を知らせる
冬	冬至かぼちゃの由来を知る 春の七草や納豆汁の由来を知る	大豆と節分の話 リクエスト献立を三色食品群を考えて立ててみる

3. 一時預かり（緊急・非定型）事業の取り組み

- ・（緊急）は、支援センター利用の第二子出産時の利用や幼稚園の都合での利用などがあった。
- ・（非定型）は、保育園での受け入れと希望者の年齢が合わず、利用はなかった。

4. 地域子育て支援拠点事業の取り組み

- ・利用者は年々減少傾向ではあるものの、少人数でゆったりと遊ぶことができ、担当者が利用者の思いや悩みを丁寧に聞いてくれる木の実北保育園の支援センターの居心地の良さを求めてやってくる利用者が確実にいた。一年間通してやってくる利用者も多く、地域の子育て支援の役割はしっかり果たしていると感じている。
- ・3月は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、臨時閉所となった。

月	実施状況
毎月	・身体測定・支援センター便り配布
隔月	・誕生会
4	・お花見散歩・製作遊び「こいのぼりを作ろう」・2階ホール開放
5	・製作「母の日」・園庭開放・2階ホール開放・誕生会
6	・園庭開放・製作「父の日のプレゼント」・ベビーマッサージ・お話会・ ・出前保育「木の実保育園」・支援センター連絡会
7	・プール遊び・七夕コンサート・アロマ講座・1歳児あつまれ（プール）・誕生会
8	・プール遊び・育児講座「手作りおもちゃを作ろう」・0歳児集まれ ・保育体験「夏祭りごっこ」
9	・お話会・製作「敬老の日プレゼント」・園庭開放・2階ホールで遊ぼう・誕生会
10	・2歳児あつまれ（散歩）・給食試食会・育児講座「ヨガでリフレッシュ」 ・お話し会
11	・園庭開放・製作遊び（七五三）・保育体験「お店屋さんごっこ」・誕生会
12	・2階ホール開放・製作遊び「クリスマスリースづくり」・0歳児あつまれ ・クリスマス会
1	・2階ホール開放・育児講座「手作りおやつ」・製作あそび「節分の鬼づくり」 ・誕生会・出前講座「団子木づくり」
2	・園庭雪あそび・育児講座「フラワーアレンジメント」・製作「おひな様づくり」・松倉とし子さん童謡コンサート・育児講座「わらべ歌とお話し会」
3	・成長カードをつくろう・茶話会・誕生会 *臨時閉鎖の為、全て中止

5. 職員研修

- ・子どもたちが主体的に遊び、生活ができる環境について、磯部裕子先生から実際クラスの環境を見てもらうことでアドバイスを頂き、クラスの垣根を超えて園全体で環境を考えることができた。
- ・毎月、フロアミーティングを行うことで各クラスの悩みや取り組みをタイムリーに共有することができ、共通理解のもとで保育を行うことができた。
- ・年明け、新型コロナウイルスの感染拡大のため、県外の研修は控えることになった。

(1) 園外研修状況

月	研修名称・出席人数
毎月	・民保連園長会・主任会・看護師研修・給食研修・3歳以上児研修（5月～2月）

	・支援センター連絡研修会（6・8・10・2月）・3歳未満児研修（5月～2月）
5	・発達相談事業連絡会（1）・民保連総会講演会（7）・保育所給食衛生管理研修会（1）・県保育協議会総会研修（1）・運動会実技研修（2）
6	・幼保小連絡研修会（1）・保健衛生専門研修会（1）・遊びと学びフォーラム（1） ・新任職員研修（1）・民保連全体研修会（6）・新任保育士合同入職式（2）
7	・保育のつどい（12）・発達領域研修会（2）
8	・養成校との連絡研修会（1）・子どもの文化夏季セミナー（5）
9	・感染症予防研修会（2）・スーパービジョン研修（1） ・キャリアアップ研修（2）村山地区家庭教育支援フォーラム（1）
10	・山形市幼保連携研修会②（1）・発達支援基礎養成研修（1）・園長研修（3）
11	・民保連総合研修（11）・キャリアアップ研修（3）・発達支援基礎養成研修（1） ・保育所職員研修会食物アレルギー（1）・保育所児童保育要録研修会（1） ・村山地区読育推進ネットワーク研修会（1）
12	・公民合同総合研修（4）・発達障がい支援シリーズ基礎講座（1）
1	・幼保小連絡会（1）・社会福祉法人 人事・労務管理講座（1）子ども部会（1）
2	・幼保小連絡会（2）・村山保健所幼児の食育・給食担当者研修会（2） ・やまがたみんぼセミナー（3）・保育研究発表会（2）

（2）園内研修及び打合せ会議の状況

	研 修 ・ 会 議
毎月	・3園会議（園長・事務）・3園主任会・パート職員打合せ
毎週	・全体ミーティング・以上児ミーティング
4	・入園式打ち合わせ・カリキュラム検討会・役員準備委員会 ・ボランティアグループポニープラザ打合せ
5	・カリキュラム検討会・救急法・保護者会役員顔合わせ会議・講演会部会打合せ
6	・磯部裕子先生園内研修・夏祭り打合せ（職員）・お泊り保育打合せ①・お泊り保育下見・カリキュラム検討会
7	・お泊り保育打合せ②・役員夏祭り打合せ・研修報告会 ・カリキュラム検討会
8	・カリキュラム検討会・運動会会場下見打合せ
9	・役員運動会打合せ・研修報告会・カリキュラム検討会 ・運動会準備物作業日・研修報告会
10	・運動会前日準備・祖父母参観について打合せ・前期総括会議
11	・クリスマス部会企画会議・渡邊裕子先生とのわらべうた勉強会
12	・クリスマス会全体打合せと反省会 カリキュラム検討会・研修報告
1	・渡邊裕子先生とのわらべうた勉強会 ・クラス懇談会について（未満児）
2	・後期総括会議
3	・新年度クラス会議・新年度会議

6. 保護者会活動

- ・クラス懇談会の日程について、アンケートを実施して、今年度より全クラスで平日の日中に行うことにした。時間を取ってもらって参加してもらうため、子どもたちの園での様子を動画で見せたり、参加してよかったと感じてもらえるような内容を各クラスで工夫した。
- ・夏祭りの日程も例年と変更となり、暑い時期での開催となったが、園内で行えるように事前に打ち合わせをしたことでスムーズな進行となった。
- ・新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、年度末の保護者会活動は休止となる。

月	実施内容
4	・役員準備委員会
5	・保護者会総会および親子ピクニック（クラス顔合わせ会）・個人面談（4歳児） ・保護者会主催講演会「親子で味噌作り」新関さとみ氏
6	・役員会（夏祭りについて）・クラス懇談会（0 1 2 5歳児）・個人面談（3歳児）
7	・役員会（夏祭り最終打合せ）・夏祭り・夏祭り反省会
8	・運動会への協力
10	・孫と遊ぼう会（4～5歳児）
11	・市保連保護者懇談会（2名参加）・クラス懇談会（3～5歳児）
12	・市保連会議参加・かりん組卒園に向けて打合せ
1	・市保連たより発行・クラス懇談会（0～2歳児 保育園にて）
2	・卒園を祝う会打合せ・役員会・3園役員懇談会
3	・市保連たより発行・会計監査・かりん組卒園を祝う会

7. 危機管理

- ・大津市での交通事故以来、保育園では園外活動での安全確保について危機管理マニュアルの見直しや保育者間での共通理解を深めてきた。園外での子ども達の歩き方や横断の仕方を周囲の人たちが見ても安心できるようにすることも、今後の活動には必要であると感じている。来年度は、子ども達と共に命を守るための安全な歩き方や交通ルールなどを考えて、実践していきたい。
- ・年度末より、新型コロナウイルスの感染拡大防止のための対応に追われる。木の実会としての対応を早急にまとめて、保護者の皆さんに提示できたのは良かった。卒園式は、山形市の対応に沿って行い、大きなトラブルもなく行うことが出来た。

8. 地域との連携

- ・地域のサロンに毎週月曜日に年長児が伺って、サロンに子ども達が描いた絵を飾ってもらいサロンの方と交流を行った。秋には、子ども達が作ったさつまいもで焼き芋パーティーをして、サロンの方をお招きした。来年度も継続して行う予定である。
- ・六日町あいあいや第三小学校など、近隣の施設訪問も予定していたが、新型コロナウイルスの影響で今年度は行うことが出来なかった。保育園以外の施設や人との関わりは、子ども達の経験や視野の広がりに繋がると考え、来年度は新型コロナウイルスの状況を見ながら計画していきたい。

9. 年間運営状況統計

(1) 入所状況

(人)

年齢別		月												累計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
0歳児	前年度	9	14	14	14	14	16	16	16	16	17	18	18	182
	現年度	10	11	11	11	12	12	14	14	14	14	14	15	152
1歳児	前年度	20	20	20	19	19	19	19	19	19	19	19	19	231
	現年度	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	240
2歳児	前年度	24	24	24	24	23	23	23	23	23	23	23	23	280
	現年度	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	264
3歳児	前年度	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	288
	現年度	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	264
4歳児	前年度	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	288
	現年度	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	288
5歳児	前年度	28	28	28	28	27	27	26	26	26	26	26	26	322
	現年度	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	288
計	前年度	129	134	134	133	131	133	132	132	132	133	134	134	1,591
	現年度	122	123	123	123	124	124	126	126	126	126	126	127	1,496
充足率 (%)	前年度	108	112	112	111	109	111	110	110	110	111	112	112	111
	現年度	102	103	103	103	103	103	105	105	105	105	105	106	104

(2) 一時預かり等事業利用状況

(人)

		月												計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
延長	前年度	225	231	223	231	169	191	239	225	255	190	243	317	2,739
	現年度	318	293	346	295	226	322	302	288	313	264	223	373	3,563
一時 (緊急)	前年度	0	2	0	1	8	0	0	3	0	0	0	6	20
	現年度	1	0	0	0	0	2	3	0	0	0	1	0	7
一時 (非定型)	前年度	0	0	0	0	0	15	18	16	13	14	13	14	103
	現年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支援	前年度	146	252	214	269	209	160	220	187	185	165	213	224	2,444
	現年度	124	129	130	203	135	150	122	110	134	135	124	0	1,496

(3) 育児相談事業

(件)

		月												計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
件数	来所	8	10	7	7	12	18	15	7	7	10	6	0	114
	電話	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	12	15	13	14	20	27	25	18	19	11	8	3	114